

令和5年度 和歌山県学力到達度調査（中学校）の結果の概要

調査の概要

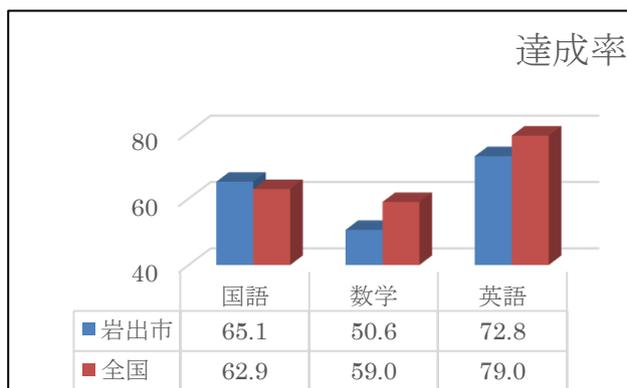
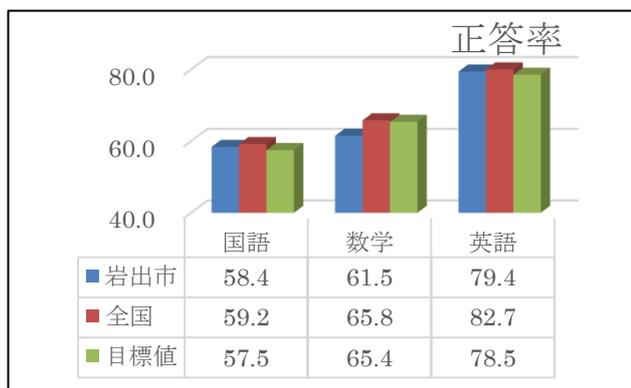
- 1 調査日 令和5年4月18日（火）
- 2 調査の目的
県内の中学生における生徒の学力の定着状況をきめ細かく把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における生徒への学習指導の改善・充実に役立てる。
- 3 調査対象 中学校1・2学年
- 4 調査内容 教科調査 国語、数学及び英語とする。（出題範囲は、前学年までの学習内容とする）

全 国・・・業者テストを採用した児童・生徒の平均値
正答率・・・対象となる設問におけるその集団の正答率の平均値
目標値・・・学習指導要領に示された内容について標準的な時間をかけて学んだ場合、設問ごとに正答できることを期待した生徒の割合を示したもの
達成率・・・目標値と同程度以上の正答率であった児童・生徒の割合

教科調査

※○…説明事項 □…「できている」と考えられるもの ■…「課題がある」と考えられるもの

<中学校1年生>



【全体】

○市全体では、「国語」「英語」は、目標値を上回っているが全国正答率は下回っている。「数学」は、目標値・全国正答率ともに下回っている。

○達成率では、「国語」は65.1%の生徒が目標値を達成しており、全国値を上回っている。

「数学」は50.6%、「英語」は72.8%の生徒が目標値を達成しているが、ともに全国値を下回り差がある。

○正答率度数分布では、「国語」は正答率が中位層に厚く分布しており上位層が少ない。「数学」は正答率が上位・中位・下位層へのバラつきがあり学力層の分散傾向がみられる。「英語」は正答率が上位層に厚く分布している。

【国語】

□「漢字を読む」「漢字を書く」内容は、ほとんどすべての問題で目標値を上回っている。「文章を書く」の『指定された長さで文章を書く』問題は、目標値・全国正答率を大きく上回っている。

■「インタビューの内容を聞き取る」の『意図に応じて、話の内容を捉え適切な質問をしている』、「説明的な文章の内容を読み取る」の『情報と情報との関係について理解し、文章の情報を整理している』、「報告する文章を書く」の『自分の考えが伝わるように書いている』問題は、目標値を大きく下回り、正答率も低く課題がある。

【数学】

□「小数・分数の計算」では、ほとんどすべての問題で目標値、全国平均正答率を上回っている。

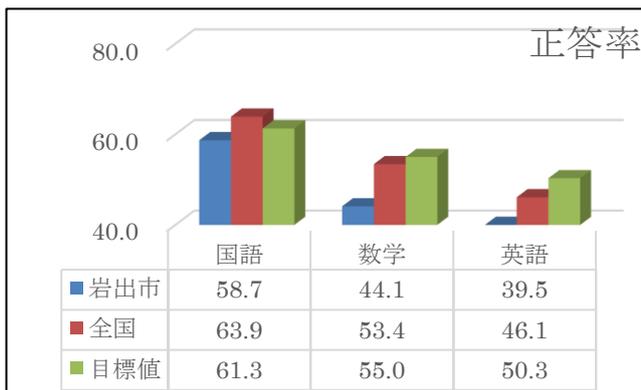
■「平面図形」の『円周の長さを求める式を選ぶことができる』、「いろいろなグラフの読み取り」の『2つの帯グラフを正しく読み取り、比較している』問題は、目標値・全国正答率を大きく下回り、正答率も低く大きな課題がある。

【英語】

□「アルファベットの読み」「アルファベットの書き」のすべての問題で目標値を上回り、ほとんどの問題で全国正答率を上回っている。

■「単語の意味理解」の『身近で簡単な語句を聞き、その意味を理解している(年中行事)』、「英文の完成」の『基本的な文の語順を理解している』問題は、目標値・全国正答率を大きく下回り課題がある。

<中学校2年生>



【全体】

○市全体では、「国語」は目標値を下回り、全国正答率も下回り差がある。「数学」「英語」は、目標値・全国正答率を大きく下回り差がある。

○達成率では、「国語」は58.3%の生徒が目標値を達成しているが全国値を下回り差がある。「数学」は40.6%、「英語」は36.5%の生徒が目標値を達成しているが、ともに全国値を大きく下回り差がある。

○正答率度数分布では、「国語」「数学」の正答率は上位・中位・下位層、各層へのバラつきがあり、学力層の分散傾向が見られる。「英語」の正答率は、中位・下位層に厚く分布しており上位層が少ない。

【国語】

□「漢字を読む」では、すべての問題で目標値を上回っており正答率は全国正答率と同程度である。

■「話し合いの内容を聞き取る」の『話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている』『自分の考えや根拠が明確になるように、話の構成を考えている』、「漢字を書く」の『小学校で学習した漢字を正しく書いている』問題は、目標値・全国正答率を大きく下回り課題がある。「文法・語句に関する事項」の『文節の関係について理解している』問題は、目標値を大きく下回り、正答率も低く課題がある。

【数学】

□「文字式」の『数量を文字式で表すことができる』問題は、目標値を上回り、正答率は全国正答率と同程度である。

■「正の数・負の数」「文字式」「1次方程式」「比例・反比例」「平面図形」「空間図形」「データの分布の傾向」のほとんどすべての問題で、目標値・全国正答率を下回り課題がある。

【英語】

□「リスニング(内容理解)」の『絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している(命令文)』問題の正答率は、目標値と同程度である。

■「リスニング(内容理解、対話文の応答、さまざまな英文の聞き取り)」「語形・語法の知識理解」「語彙の知識理解」「さまざまな英文の読み取り」「長文の読み取り」「単語の並べ替えによる英作文」「場面に応じ

て書く英作文」「情報に基づいて書く英作文」「3文以上の英作文」のほとんどすべての問題で、目標値・全国正答率を下回っており課題がある。